

## エコフオスター紹介〈甲賀管内〉

### 三陽建設株式会社

活動場所 主要地方道草津伊賀線

(甲賀市甲賀町)

三陽建設株式会社は、平成 16 年から会社前の県道草津伊賀線周辺を中心に清掃活動されており、平成 24 年 5 月に従来の清掃エリアを拡大する形で、淡海エコフオスター活動団体として活動いただいています。

清掃活動については、毎月第 1 土曜日の全体朝礼のあと、エコフオスター制度に登録している活動区域のほか、会社の周辺を中心に広く活動されています。基本的には全社員参加とのことで、毎回おおよそ 45 名程度参加されるそうですが、全活動場所を 5 コースに分け、10 班編制で毎回ローテーションして活動されているとのことです。



清掃活動にて主に回収されるのは、たばこの吸い殻、空き缶、ペットボトル、コンビニの袋などで、毎回ごみ袋 2 袋程度の量になるそうですが、活動当初と比べてごみの量は少なくなっているとのことです。



最後に、今後の活動について何うと、「継続して活動することが大切であり、企業文化として根付かせ、地域に貢献していきたいと思います。」とのお言葉を

いただきました。これからも、会社全体で地域の環境美化に取り組み続けていただきたいと思います。

(甲賀環境事務所)

## エコフオスター紹介〈南部管内〉

### 株式会社日建

活動場所 主要地方道守山栗東線

(岡町信号～ローソン出店付近)

株式会社日建さんは、平成 23 年度にエコフオスター一団体に登録されました。毎月 1 回、土曜日の朝に 8～10 人ほどで清掃活動をされています。また、別の県道では美知メセナ活動も実施いただくなど、地域の環境保全に積極的に取り組んでおられます。



エコフオスターの活動場所は交通量の多い道で、車からのポイ捨てごみが目立ち、渋滞する時期には特にごみの量が増えるとのことです。またバス停の周りにも多くのポイ捨てごみが目に付きます。清掃活動自体は 5 年ほど前から同じ場所で続けておられますが、ごみの量は減っていないそうです。

活動をしていると、「ごくろうさま」の声をかけてくれる人がいる一方で、中にはすぐ横で平気でごみを捨てるなど、マナーの無い人もいる、と気に掛けられています。



清掃活動を続けていく中で、仕事の工事現場でも、周囲の掃除を自然にする習慣が身についたとのこと。環境美化に取り組むきっかけとして、エコフオスター制度は続けていってほしいとのお言葉をいただきました。

(南部環境事務所)

## エコフオスター紹介〈東近江管内〉

### 花文造園土木株式会社

活動場所 県道佐生五個荘線

(東近江市五個荘金堂町地先)

東近江市五個荘竜田町にある花文造園土木株式会社は、平成 15 年 9 月から毎月 1 回土曜日に県道佐生五個荘線・東近江市五個荘金堂町地先において清掃活動を開始されました。

この清掃場所は国の「重要伝統的建造物群保存地区」に指定されているところであり、多くの観光客の方々が来られ、ごみのない美しい金堂地区の町並みを見ていただくために少しでも貢献できればと思われて環境美化活動に取り組んでおられます。



ごみの種類は、たばこの吸い殻、空き缶、菓子袋等が多く、回収したごみの総量は、取り組みを始めてから年々減少傾向にあり、最近空き缶のポイ捨てが少なくなり、市指定袋 1 袋程度まで減少しているそうです。

清掃場所は、金堂竜田口バス停～ぷらざ三方よしバス停までの延長 1.0 km で、主に路側帯、側溝、田んぼおよび 3 カ所のバス停内の清掃活動を行っておられます。4 つのグループに分け、土曜日(月 1 回)の早朝 7 時頃から開始されていますが、勤務の都合で参加できない場合は他の人と変わってもらったり、参加する月を変更したりして、各自の自主性にまかせ、負担にならない活動にしているとのこと。

清掃活動も大切ですがその前に「ポイ捨てしない」「ごみの持ち帰りをする」という社会人としてのルールを守ることが大切だとおっしゃっておられました。



通行車両に十分注意しながら今後も安全第一で清掃活動を続けていき、地域に貢献していきたいと力強く語っていただきました。

(東近江環境事務所)

## 平成 25 年度 環境美化運動について

滋賀県では、「滋賀県ごみの散乱防止に関する条例(通称：クリーン条例)」において、5 月 30 日、7 月 1 日(びわ湖の日)、12 月 1 日の 3 日間を「環境美化の日」と定めています。

この「環境美化の日」を基準日として、前後 2 週間程度の期間に県、市町、各種団体・企業などが主体となって、県民総参加で環境美化運動を行っています。

このたび、25 年度の活動期間が下記のとおり決まりました。お住まいの市町でも、この期間を中心に様々な活動が実施されますので、皆様の積極的なご参加をお願いいたします。

### ○ごみゼロ大作戦

基準日 5 月 30 日

期間 5 月 26 日～ 6 月 9 日

### ○びわ湖を美しくする運動

基準日 7 月 1 日

期間 6 月 23 日～ 7 月 7 日

### ○県下一斉清掃運動

基準日 12 月 1 日

期間 11 月 24 日～ 12 月 8 日

## エコフオスター紹介〈湖東管内〉

### 株式会社高木造園

活動場所 県道大津能登川長浜線

(ベルロード・長曾根南町信号から池州橋まで)

今回ご紹介する高木造園さんは、「人と緑を技でつなぐ」をモットーに、造園業で培ってきた専門知識と技術を活かし、緑のある豊かな生活空間の創造と環境保全への貢献を提唱されています。

エコフオスター活動には、平成 17 年から取り組まれており、毎月 1 回、金曜日の早朝 7 時からの約 1 時間、社員全員で清掃・除草活動を行っています。

清掃場所のベルロードは交通量が多く、通勤、通学の時間帯とも重なることから、安全には注意を払い、作業中は「淡海エコフオスター美化活動実施中」の幟を掲げて周辺の注意を喚起します。

行き交う人々に対しては、『おはようございます』と声をかけながら、通行の妨げにならないようにも気をつけています。

捨てられているごみは、たばこの吸い殻が多く、中には電化製品もあります。草が生えていれば徹底して除草し、秋には落ち葉も拾い集める。枝葉が歩道の妨げとなれば、剪定作業なども行っています。



今回お話を伺った高木淳一社長は、「やるからにはしっかりとやる。住民のみなさんからは『ご苦労様、ありがとう』と暖かい声をかけていただき、また、地元商店街の会合の席でも感謝の言葉をいただくことも少なくありません。地域のみなさんに大変喜ばれていること、そして、そのことを実感できることが、私たちにとって何よりもうれしく、励みにもなっています。弊社にとっても、常に使命感を持ち、社員が共に汗を流すことで、絆の結束も強くなってい

ますので、今後も、活動は続けていきます。」と力強く、話されていました。



お揃いの緑色の上着が目を引きます。朝日を浴びながら、熱心に作業をされている姿は、清々しく、そして、頼もしくもあります。社員一丸となって、社会貢献活動に取り組まれている企業行動に対して、あらためて感謝したいものです。

(湖東環境事務所)

## 平成 25 年度 びわ湖を美しくする運動について

滋賀県では、平成 8 年に制定した「滋賀県環境基本条例」において、7 月 1 日を「びわ湖の日」と定めています。

この 7 月 1 日を基準日とし、今年度はおおむね 6 月 23 日から 7 月 7 日までの間に県内各地で環境美化活動が実施されます。

今年度の実施計画につきましては、下記リンク先をご覧ください。

リンク先〈滋賀県ホームページ〉

<http://www.pref.shiga.lg.jp/hodo/e-shinbun/df00/20130611.html>

昨年度は 10 万 2 千人を超える県民、事業者および各種団体の皆さんにご参加いただきました。

今年度もエコフオスター団体の皆様の積極的なご参加をお願いいたします。



## エコフオスター紹介〈湖北管内〉

### 菱琵テクノRC環境部会

活動場所 県道安養寺虎姫線

(菱琵テクノ第2工場から北へ700mまで)

菱琵テクノ株式会社は、長浜市月ヶ瀬町で合成樹脂製品の製造、加工および販売をされています。平成16年7月に淡海エコフオスターの協定を締結いただきました。

エコフオスター活動は、地域貢献の一環として毎月実施されていましたが、最近では長期にわたる活動の結果、ごみの量が大きく減少してきたこともあり、2か月に1回実施されています。活動には15名程度で取り組み、社員の意識向上を図るため、必ず2年に1回は全員が参加する体制を取っておられます。昨年の参加者数は75名で、活動開始以来延べ673名の方が参加していただいております。

取材のため伺った7月16日(火)は、午前9時に南門の「淡海エコフオスター」の幟のもとへ、津山社長をはじめ各職場から当番の方が続々集合され、合計21名で活動を開始されました。月ヶ瀬町から湖北町小今までの沿線をごみ拾い、草むしりと手際よく作業され、約1時間で見違えるほど美くなりました。作業中に近所の方から「ありがとう」と、トラックの運転手の方には徐行して「御苦労さん」と声をかけてられているのを目の当たりし、地域の方々も清掃を心よく見ていただいているのだと感心しました。回収されたペットボトル、空き缶、飲料カップ等のごみは、分別し、リサイクル可能なものについては、洗浄もされていました。



御担当の吉岡さんは「ごみを拾うよりポイ捨て禁止の看板を立てたらどうかと言う人もいるが、やはり、活動する姿を見てもらうことで啓発の方がより効果的と思う。今後も活動を継続することで環境美化とポイ捨て防止に役立ちたい」と話しておられました。



これからもエコフオスター活動をはじめ、様々な地域活動を期待いたします。

(湖北環境事務所)

## 平成25年度 「ごみゼロ大作戦」実績報告

今年度実施されたごみゼロ大作戦には、延べ34,605人にご参加いただき、162,072キログラムのごみを回収していただきました。(一部の未集計の活動を除く。)

詳細につきましては、下記リンク先をご覧ください。

○リンク先<滋賀県ホームページ>

<http://www.pref.shiga.lg.jp/d/haikibutsu/files/h25gomizerojisseki.pdf>

ご参加いただきました皆様に心からお礼申し上げます。これからも環境美化活動への積極的なご参加をお願いいたします。



平成 25 年(2013 年) 8 月 30 日発行

## 淡海エコフオスター通信 ~美しいまちづくりを目指して~

発行：滋賀県琵琶湖環境部循環社会推進課 TEL/077-528-3492 FAX/077-528-4845 E-MAIL/df00@pref.shiga.lg.jp

エコフオスター紹介〈高島管内〉

### 有限会社青谷建設

活動場所 県道藺生日置前線

(酒波口から三谷口まで)

高島市今津町で土木業を営む(有)青谷建設では、これからの時代は地域に貢献できる会社であるべきとの考えから平成 19 年にエコフオスター活動を開始し、加えて、エコに対してより積極的に取り組むために、エコアクション 21 にも登録されているとのことです。



スキー場で有名な箱館山のふもと、県道藺生日置前線の酒波口から三谷口までの約 1.2km の距離を、取材当日も 4 名の職員が慣れた手つきで活動されていました。

毎月第 1 月曜日の夕方に活動し、また年 1 回は、歩道縁石の砂などの除去も行っているとのこと。

スキー客の多い冬場にゴミが増え、見通しのいい歩道には、タバコの吸い殻やビニール屑など、少し見えにくい場所には空き缶やペットボトル、弁当殻などが目立ち、多いときにはゴミ袋 2~3 袋になるそうです。

この道路は通行量が多いので、のぼり旗を持つとともに、ヘルメットと反射ベストを着用して事故を防止しています。

長期間活動を続けた結果、最近ではゴミが少し減ったように思うと話されていました。

ゴミのないきれいなふるさとづくりには、こうした地道な活動が大切だと改めて思いました。

今後も継続した活動を期待します。



(高島環境事務所)

### 平成 25 年度 「びわ湖を美しくする運動」実績報告

今年度実施された「びわ湖を美しくする運動」には、約 14 万 7 千人にご参加いただき、約 1,133 トンのごみを回収していただきました。(県が把握するもののみ。また、一部の未集計の活動を除きます。)

詳細につきましては、下記リンク先をご覧ください。

○リンク先<滋賀県ホームページ>

<http://www.pref.shiga.lg.jp/d/haikibutsu/files/h25biwakojisjiseki.pdf>

ご参加いただきました皆様に心からお礼申し上げます。これからも環境美化活動への積極的なご参加をお願いいたします。



## 平成 25 年度上半期 合意団体

今年度上半期に、新たに合意いただいた団体を  
紹介いたします。

- ・株式会社デーエ（彦根市）  
県道多賀高宮線（高宮町大北交差点から高宮町交差点）
- ・株式会社西川工務店（長浜市）  
十一川（南高田橋から川上へ 500m）
- ・三和開発（長浜市）  
十一川（南高田橋から川下へ 500m）
- ・株式会社阪本組（長浜市）  
県道東上坂近江線（東上坂交差点から北へ 500m）
- ・株式会社アプロ（栗東市）  
県道片岡栗東線（高野交差点から高野西交差点）
- ・中村興産株式会社（米原市）  
主要地方道多賀醒ヶ井線（四街道橋から下松尾橋）
- ・たちばな建設株式会社（長浜市）  
県道伊部近江線（山階町交差点から山階町南交差点）

### エコフオスター紹介〈大津管内〉

#### 滋賀短期大学附属高等学校

活動場所 県道大津インター線、県道大津停車場本宮線（大津市朝日が丘）

滋賀短期大学附属高等学校では、平成 22 年 9 月よりエコフオスター活動として清掃活動に取り組んでいただいています。

台風 18 号の大雨により、JR 大津駅周辺でも道路を濁流が流れ、土砂が堆積しました。これを見かねた学校は、9 月 18 日に急遽、通常よりも範囲を拡大して清掃活動を実施されました。

3 年生全員と先生方の約 200 名で、学校から JR 大津駅周辺までの道路に落ちているごみや枝葉の回収、歩道に溜まった土砂を土のう袋に詰める作業を行いました。



### ボランティアによる 清掃活動が実施されました

読売新聞わいず倶楽部大津交流会によるボランティア清掃が、9 月 20 日に大津市なぎさ公園で実施されました。

昨年度に続き 2 回目の実施で、27 名が参加されました。循環社会推進課からもお手伝いとして若干名が参加いたしました。

台風 18 号により大量の水草が打ち上げられており、参加されたみなさんも驚かされていました。リサイクルが可能な缶・瓶・ペットボトルや飛散しやすい包装ごみ、後の作業に支障になるとと思われる不燃物等を重点的に回収されました。

